

# 高校生1日看護体験実



短冊に願い事を書いて第3病棟前の壁に飾りました

8月3日、4日に看護部主催の平成17年度  
高校生一日看護体験が行われました。今年は  
男子6人を含む53人が参加しました。

## 4校53人が参加

### 各病棟に 分かれて体験

毎年、看護部主催で行われ  
ています高校生を対象とした  
一日看護体験が8月3日、4  
日の2日間実施されました。

今年は少し遅めの開催でし  
たが、滝川市内外の高校から  
4校53人が参加しました。  
この看護体験を通して、看  
護師を目指すものや今後の自  
分に役立てるためなど、様々  
な思いの高校生が各病棟に3、  
4人ずつ分かれて実施されま  
した。

普段は経験できない看護師  
の仕事をしたり、患者様の気  
持ちになり、車イスや松葉杖  
などを体験しました。  
昼食後は、一般の方がなか  
なか見ることのない薬局や検  
査室、高等看護学院などの設  
備を見学していただきました。



日本医療機能評価機構

# ふれあい

## 第8号

平成17年9月20日  
発行：滝川市立病院  
滝川市大町2丁目2-34  
TEL0125-22-4311  
編集：広報委員会

[www.med.takikawa.hokkaido.jp](http://www.med.takikawa.hokkaido.jp)



高校生に問い合わせながら講義

ナイチングエール著  
「看護覚え書」

看護体験を始める前に、小  
林勝子看護部長から病院と看  
護師の働きについての講義が  
ありました。

看護部長は、近代看護を築  
いたフローレンス・ナイチン  
ゲールの誕生日にちなみ、5  
月12日に制定された「看護の  
日」について説明しました。  
ナイチングエールの著書「看護  
覚え書」を手に自然治癒力の  
偉大さや「人間が生きていく  
ために必要なことは?」など、  
参加した高校生に問い合わせな  
がら講義を進めていました。

最後に看護部長は「今日1  
日頑張って看護体験をしてく  
ださい。」と高校生を励まし  
て講義を終えました。



「看護覚え書」を手に講義

▼看護体験を終えて感想を発表

4ページ

▼患者様の気持ちになり体験

2・3ページ

# ありがとうといわれる 看護職をめざして!!



入院患者様は病状によりお風呂に入れない方もいます。そのような場合、看護師は患者様の手や足を洗ったり、体を拭いたりして清潔を保ちます。高校生たちにもこれを体験していただきました。他人の手や足を洗うことは、日常ではありませんが、看護師としては重要な仕事の一つです。洗い終わったあと患者様から「綺麗してくれてありがとうございます」といわれて、高校生たちはとても嬉しそうでした。

## 患者様の手足を洗いました

一日看護体験を通して、高校生のみなさんに病院・医療を知つていただき、患者様から「ありがとうございます」と言われるような介助(お手伝い)をして、将来の職業選択の参考にしていただければと思います。



## 入院患者様の食事も体験

栄養士から説明



普通食



ミキサー食



病院食を食べる高校生たち

風食も看護体験のひとつです。栄養士に、入院患者様の食事を考える時に注意しなければならないことや工夫していることを説明をしてもらいました。入院患者様が実際に食べる食事と同じものを食べていました。

会場には、食べ物を噛むことができない方のための「ミキサー食」や消化吸収をよくした「きざみ食」の見本も置かれていました。普段は食べることがない入院患者様の食事なので、みんなめずらしそうに食べていました。



「聴診器」は、病院ならどこにでもあるが、医師や看護師しか使ったことのないものです。看護師の指導で心臓の音を確認して、脈拍を数えています。

## やりがいと達成感のある仕事



### いろいろ体験しました

車イスもなかなか乗ることはないとおもいます。一見簡単そうに見えますが、実際に操作してみると結構難しいものです。

お互いに車イスを押したり廊下を往復してもらいましたが、初めて乗る方が多く、みなさん苦労していました。



冰まくらも作りました



看護師の説明を真剣に聞きます

看護部長から初めてナイチングールのお話を聞いていました。ナイチングールの「人間が人間らしく生きる」と「病気とは、回復過程のこと」に感動しました。私は今日だけの実習でしたが、看護師さんのお話などで看護師の仕事、役割が分かりました。私は看護師を希望していましたが、中途半端な気持ちでは仕事が務まらないと思いました。これからは更に勉強して、看護学校に進学したいと思いました。

私は今日初めて病院で看護体験をしました。実際に仕事を手伝つてみると、毎日仕事をしている看護師さんの大変さが分かりました。でも、食事の介助や体をひいたりした時に、「ありがとう」という言葉を聞いて今日この体験をして良かつたという気持ちになりました。

私は今日初めて病院で看護体験をしました。実際に仕事を手伝つてみると、毎日仕事をしている看護師さんの大変さが分かりました。でも、食

一つ一つ患者さんに分かりやすく説明し、それを実行する難しさ、そういうことを今日知ることが出来ました。看護師という仕事にますます興味をもつことができ、これから勉強していく上で、どうです。

していでの、今回とてもいい経験が出来たと思います。一番困ったのが患者さんとのコミュニケーションで、何を話していいのか分かりませんでした。

看護部長から初めてナイチングールのお話を聞いていました。ナイチングールの「人間が人間らしく生きる」と「病気とは、回復過程のこと」に感動しました。私は今日だけの実習でしたが、看護師さんのお話などで看護師の仕事、役割が分かりました。私は看護師を希望していましたが、中途半端な気持ちでは仕事が務まらないと思いました。これからは更に勉強して、看護学校に進学したいと思いました。

中学の時から看護師を目指していきたい。将来、医療者として病める患者さんに対し、どのような気持ちを持って接するべきかを考えさせられる体験実習となつた。医療という仕事に誇りを持ち、目標に向かって努力していきたい。

一番印象に残つたのは患者さんの足を洗つたことです。人の足を洗つたことがなくて、力の加減が分からなかつたし、触つたら痛い所とかがあるんじゃないかと心配で上手に洗うことが出来ませんでした。

病院見学で色々なところを回り、小さい頃から病気になると通っていたこの病院の入り口でこんなにも多くの人の働きがありました。自分が病気の回復には生まれて初めて、白衣とナースキャップをかぶつて少し恥ずかしいのと、嬉しい気持ちで、体験させてもらいました。ある患者さんが「ここに看護師さんみんなやさしいの」と言つているのを聞いて、私も優しい看護師になりたいと思いました。

私たちの接し方と何が違うのかよく分からぬのですが、看護師さんが話しかけたりすると、とてもいい顔で応えていました。自分にそれが出来なくてちょっと悔しかつたりもしました。様々な技術を持つ人達がどの人も「助けたかった」、「助けてくれた」という思いで働いていて、早く私もその一人になりたい。

普段見ることの出来ない場所を見学できだし、何より患者さんとふれあうことができとても良かったです。そして嫌なこと、つらいことがあったら、今日あつたことを思い出して、自分の今後につなげていきたいと思つ。

患者さんが喜んでくれた顔を見て嬉しくなつた。今日一日で得たものは、これから自分にとって大きな財産になると思うし励ましにもなる。これから勉強していく上で、どうです。

## 看護体験を終えて感想を発表

### 滝川市立病院 ホームページ公開中

<http://www.med.takikawa.hokkaido.jp>

受診に便利な医師担当曜日一覧や各部門紹介など盛りだくさんです。ぜひご覧ください。

### 平成18年度

### 滝川市立高等看護学院生徒募集

私たちの学院では、ナイチングールの精神のもと、根拠のしっかりした科学的な看護が行なえるようなカリキュラムを組んでいます。

実習場所としての市立病院の協力もあり、実習体制も充実しています。意欲をもって看護の道に進みたい方、大歓迎です。

教員・先輩の看護学生と共に一緒に看護を学んでいきましょう。お待ちしています。

※入学試験に関するお問い合わせは下記のところまでお願いします。

滝川市立高等看護学院  
滝川市大町2丁目3-2  
TEL0125-24-7027